

# 倉田コミュニティハウス通信

2011年1月号 NO. 50

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800



## スペシャルキッズオープンデー 杉山兄弟シャボン玉ショー第2弾



日時：2011年3月21日（月・祝）

午前10時～11時 シャボン玉ショー

11時～11時30分 一緒にシャボン玉で遊ぼう

チケット前売り：2月12日（土）午前10時より整理券を配布し、120枚販売いたします。1枚300円 1人4枚までとさせていただきます。（大人・子供同一料金、0歳児は無料）当日来館されない場合も返金は出来ません。ご了承下さい。汚れても良い服装でおいで下さい。天候により内容変更の場合もあります。車での来館はご遠慮下さい。

### 杉山弘之・輝行（敬称略）

神奈川県出身、戸塚区在住。

幼い頃からシャボン玉の魅力に取り付かれ以来研究を重ね世界記録を達成。シャボン玉ならではの表現を使いテレビコマーシャル、ドラマ、舞台演出等を手掛ける。素朴な遊びをアートにまでした日本で唯一のシャボン玉研究家であり、世界で初めてシャボン玉ショーを始めたシャボン玉アーティスト。始めた時から今日まで39年間、虹色に透き通ったシャボン玉の向こうに見える子供達の笑顔が兄弟を支えている。海外でも広く活動、ポピュラーサイエンス（科学を面白くする100人）に選ばれ、「CNN」や「パシフィックフレンド」等を通じ、世界各国の報道メディアで紹介されている。





# 1月の予定表



2010年12月29日(水)から2011年1月3日(月)までは年末年始の休館とさせていただきます。  
新年は1月4日(火)午前9時より開館いたします。

4(火)	<b>抽選会</b>	午前10時から2011年2月分の抽選会です。	
8・15 22・29 (土)	<b>3時になったら ラジオ体操プラスお茶</b>	<b>0歳～高齢者 どなたでもどうぞ</b>	簡単な体操をして、その後お茶会です。 <b>参加費100円です。</b>
8・22 (土)	<b>倉田いけばな子供教室</b>		申し込みは終了しましたが、ご希望の方はお問い合わせください。
16(日)	<b>気軽にコンサート特別版 NHK交響楽団首席フルート奏者 神田寛明コンサート</b>		
18(火)	<b>0歳児クラブ</b>	0歳児向けの 子育て支援です。	申し込みは終了しましたが、ご希望の方はお問い合わせください。
18(火)	<b>フリースペース</b>	親子の遊びスペース	<b>午後2時から3時まで</b>
19(水)	<b>ぴよぴよクラブ</b>	8ヶ月～1歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	<b>午前10時から午後12時まで 定員30組。人数によってはお断りする こともあります。活動費50円です。</b>
24(月)	<b>休館日</b>	全館点検のためお休みいたします。	
28(金)	<b>ハートぽっぽクラブ</b>	1歳半～2歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	<b>午前10時から午後12時30分まで 定員30組。人数によってはお断りする こともあります。活動費100円です。</b>

# 皆さんのページ



## びおらーず



みなさんはビオラという楽器を知っていますか？ バイオリンと同じように左の肩に乗せて右手に持った弓で弾きますが、大きさはバイオリンより少し大きくて、低い音が出ます。皇太子さまが弾いている楽器と言えば分かる人もいるかもしれません。

私たちは、そのビオラを弾く仲間で、戸塚区民オーケストラのビオラパートです。普段はオーケストラの中で演奏していますが、毎年秋のふれあい文化祭でビオラアンサンブル(ビオラだけで合奏する)として出演しています。そのための練習やパート練習に、コミュニティハウスの音楽室をよくお借りしています。3周年の音楽室発表会にも参加させて頂きました。

ビオラは目立たない楽器で、オーケストラの中でも聴き取りにくく、あまり存在をアピールすることはありません。結構難しいことをやっているのに、光があたることもあまりありません。しかし、音楽の色や表情を変える重要な役割をしています。そんな職人みたいな楽器を、私たちは愛しています。ビオラパートとして少しでも良い音が出せるように、一人ひとりの技術を磨くと共に、パート全体でまとまって良い演奏できるように集まって練習しています。戸塚区民オーケストラの定期演奏会が2月にあります。

よろしければいらしてください。♪ 戸塚区民オーケストラHP <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~TRO/>



## スタッフのひと一言

岡部宿の目玉は天保7年(1836年)に建てられた大旅籠柏屋。現在は藤枝市岡部町の資料館になっており、誰でも入れる。帳場の上がり框では等身大の人形女将が旅人に対応している。美人とイケメンの人形にやや白ける。

岡部宿を出で次の宿場藤枝宿へと向かう。まず目についたのは「小野小町姿見の橋」と言われる小さな石橋。説明版によると、小町が東国へ下る途中、ふとこの橋で佇み、川面を見ると、旅に疲れた老いた自分の姿が映っていたとのこと。ちょっぴり無常を感じるひと時。

途中、5体の石仏(五智如来)に手をあわせ、その先に進むと、川沿いで4~5mの竹箒を逆さまにした様なものが目に入る。「あげんだい」と言う。お盆になると、上部の竹駕籠の中に松や藁を入れ、篝火にするらしい。その下で灯籠流しが行われるそうだが、想像しただけでも幻想的。

更に西進すると、須賀神社の大楠に出会う。樹齢500年とかで、太い幹と見事な枝ぶり。樹からは靈気が発せられているのか、旅の疲れを癒してくれる。もちろん木陰で一休み。

藤枝宿はそのまま「ショッピングプロムナードさわやか通り」になっていて、宿場の面影は残っていない。この通りは名前の通り、さわやかな街並み。時刻は3時をやや過ぎたところ。まだまだ行けると、次の島田宿へと向かう。